

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

認知症ケアほか 日本通所ケア研究会 セミナー

9・10月／横浜・広島

参加者募集

①デイ運営セミナー

日時：9月8日（土）

会場：ウィーリング横浜（横浜市港南区）

プログラム：「介護保険制度改正・介護報酬改定から見るデイ運営」「デイ運営基本の視点」・「ありがとうグループに見る特徴あるデイの運営の実践（基本）」・妹尾弘幸（QOLサビスタ代表取締役）／「高水準の顧客満足・雇用満足を生み出すためのデイ運営システム」・制度改正・報酬改定に左右されない安定した事業を続けるプライマリ・流の営業方法「スタッフのモチベーションを高めるリーダー育成法」・梅沢伸嘉（プライマリグループ代表取締役）

参加費：2万円（資料代込）

②実践！認知症ケア研究会

日時：9月28日（金）・29日（土）

※9/28はプレセミナー

会場：ウィーリング横浜（横浜市港南区）

プログラム

（9/28）「認知症の方の暴言・暴力に対するアプローチ」「認知症の方の拒否に対するアプローチ」「認知症の方の帰宅願望に対するアプローチ」・助川未枝保（千葉福祉総合研究所代表取締役）／「認知症の方への関節可動域訓練と筋

力増強訓練」・脳卒中片麻痺の方に対するアプローチ「パーキンソン病の方に対するアプローチ」・妹尾弘幸（実技中心）・QOLサビスタ代表取締役

（9/29）「認知症リハビリにつながるアプローチ方法」・若年性認知症の方を対象としたアクティビティ」・「認知症リハビリを促進する多職種連携のグループ活動」・山川みやえ（大阪大学大学院医学系研究科助教）／「実践的バージョン・センタード・ケアの人的環境づくり」・「認知症の方へVIPPSですめるアプローチ」・「認知症の方の自己実現を達成するための施設ケアの工夫」・佐久間尚美（沼風苑指定居宅介護支援事業所介護支援専門員）／「中・重度認知症の方への生活機能を高めるケア」・小玉幸佳（特別養護老人ホームくやらはら看護師）／「認知症の方に対する食事ケア」・「認知症の方のBPSDへのアプローチ」・「認知症の方の転倒予防のための環境づくり」・妹尾弘幸

※好きな分科会に自由参加制

定員：プレセミナーのみ先着80名

参加費

（9/28）1万8000円、

（9/29）1万円（資料代込）

③グループホーム事業者向け特別研修会

日時：10月19日（金）・20日（土）

会場：まなびの館ロースコム（広島県福山市）

プログラム：「グループホームの

運営」「グループホームの記録整備」「グループホームの転倒予防」・「グループホームにおける職員研修」「グループホームにおけるターミナルケア」・今後のグループホームに求められるもの「グループホームでのスタッフ育成」

講師：妹尾弘幸、中藤まゆみ（ありがとうグループホーム管理者）、神尾功雄（ありがとうグループホームリーダー）、平真由美（同）

参加費：両日8000円、

1日5000円（資料代込）

定員：80名（先着順）

【以下共通】

申込方法：専用申込書をFAXにて

事務局

〒721-0902

広島県福山市春日町浦上12005

（株）QOLサービス内

☎084-971-6686

☎084-948-0641

✉info@tsusho.com

http://www.tsusho.com/

医療安全

医療事故・紛争対応

近畿セミナー

in Kobe

9月8日／兵庫

テーマ：「午前の部」患者への情報開示と謝罪

（午後の部）医療における安全

プログラム：「午前の部」「患者満足の過程」・嶋崎明美（国立病院機構姫路医療センター）／「医療現場の対応」・佐治文隆（市立芦屋病院）／「患者側・メディア側として謝罪の受け止め方」・前村聡（日本経済新聞社）／「謝罪すると裁判で負けるのか」・賠償責任の要件と調査研究からみた情報開示・謝罪の実践」・前田正一（慶應義塾大学大学院）

（午後の部）「患者側の疑問と不満」・神戸市医療安全相談窓口に寄せられる相談から見えてくるもの」・都倉亮道（神戸市保健所予防衛生課医療業務係）／「医療安全の実践」・医療事故をどう防ぐか」・江原一雅（滋慶医療科学大学院大学）／「インシデントの看護記録はどうあるべきか」・市村尚子（元神戸大学医学部付属病院看護師長）

定員：500名（先着順）

参加費：会員4000円、非会員5000円（当日入会可）、年会費3000円）

申込方法：FAXまたはホームページより

☎0120-286-555

✉info@cm-group@unin.ac.jp

http://plaza.unin.ac.jp/dhsc/index.html

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2012

vol.17 No.9 2012 訪問看護と介護 826

2026/09/17 08:51:05

小児がん看護

日本小児がん看護学会
10周年記念セミナー・
講演会

9月14・15日/東京

受講者募集

日時：9月14日(金)・15日(土)

会場：東京医科歯科大学M&Dタワー他大学内(東京都文京区)

イブニングセミナー(14日18時～21時)

プログラム：1「リーダーナースのための小児がん化学療法講座——分子標的薬最新情報——」(対象：小児がん臨床経験を有するメンター・リーダー・主任・看護管理者クラス

の現役看護師 定員：最大100名)／2「小児看護専門看護師スーパーバイズによる事例検討会」(広げよう小児がん看護

ネットワーク☆深めよう事例への看護) (対象：小児がん看護に携わる看護師 定員：30名)

参加費：会員6000円、非会員7000円(資料代込)

記念講演会(15日)10時～16時

プログラム：教育講演「子どもの死をめぐるケア」(飯) 演者：安藤中／指定講演「子どもに苦痛の少ない、医療用テープの使い方(飯)／シンポジウム「仕事と家庭、そして人として——小児がんの子どもの父親へのケア」

参加費：会員5000円、非会員6000円

申込方法：ホームページより

東京医科歯科大学国際看護開

発学10周年記念セミナー・講演会事務局
〒113-8519
東京都文京区湯島1-5-45

10tseminar@japon.com
http://www.japon.com

地域看護

日本ルーラルナース学会

第7回学術集会

9月15・16日/長野

参加者募集

日時：9月15日(土)・16日(日)

会場：長野県看護大学(長野県駒ヶ根市)

テーマ：里山の暮らしといのちを支える看護

プログラム：講演「山間地域における認知症ケアと看とり」グループホームかあちゃん家の取り組み「戸谷美知子(長野市鬼無里グループホームかあちゃん家管理者)／シンポジウム「里山の暮らしといのちを支える看護活動」

牧野鈴美(長野県立阿南病院副院長兼看護部長)・伊藤みほ子(下伊那赤十字訪問看護ステーション

管理者)・小林理恵子(伊那市国保美和診療所看護部長)／交流集会「山間地域における生活習慣病予防・介護予防」(2)「き地の保健医療を担う看護職の確保と支援」(里山における遠隔医療・ケアの活用)／エクスカッション「長野県上伊那地域の歴史・文化、地元食材で作る郷土料理の体験」

定員：300名

参加費：事前申込 会員3500円、非会員4500円、院生を除く学生1000円

当日申込 会員4500円、非会員5500円、院生を除く学生1000円

事務局(長野県看護大学看護学科内)

〒309-4117
長野県駒ヶ根市赤穂1-69-4

jasrun2012@nagano-nurs.ac.jp
http://www.jasrun.org/

体位交換

健和会臨床看護学研究
所セミナー

「優れたたわを学び伝える会」2012

9月26日/東京

参加者募集

日時：9月26日(水)
10時半～16時半

会場：千住介護福祉専門学校5階講堂・実習室(東京都足立区)

テーマ：らくらく体位交換を学ぶプログラムの講演「ケアのこころとわたしの精進」川嶋みどり(健和会臨床看護学研究科所長、日本赤十字看護大学名誉教授)／講演・

演習「キネステティック入門」ハイディ・パウダー・ミスバッハ(V

I-V-ART-E®キネステティック・プラス教育機関創設者)

定員：60名

参加費(昼食込)：一般・大学院生

8000円、学生4000円

申込方法：名前(フリガナ)、職種、所属、勤務先住所、電話番号(勤務先/自宅)、PCアドレスをメールまたはFAXにて

申込期限：9月14日(金)

会場：ラックヘルスケア

06-6244-0636
info@ac-school.com

kenwa-rinkan@nifty.com

認定看護師教育課程

聖路加看護大学看護実践開発研究センター

2013年度認定看護師教育課程研修生募集

試験日9月29日/東京

受験者募集

期間：2013年6月1日～2014年2月28日(9か月間)

(金・土曜日を中心に開講、共通科目・実習は月々金)

コースと定員：不妊症看護コース15名、がん化学療法看護コース30名、訪問看護コース15名

学費：入学金10万円、授業料80万円(実習費含む)

検定料：5万円(郵便局「普通為替証書」)

試験日：9月29日(土)

(筆記試験9時～10時半、面接試験13時)

会場：聖路加看護大学本館(東京都中央区)

合格発表：10月10日(水)14時

募集要項・出願書類：ホームページよりダウンロード

ニューロリハ

第2回日韓ニューロリハビリテーションカンファレンス

演題締切9月30日/岡山

日時：2013年2月16日(土)・17日(日)

会場：岡山コンベンションセンター ママカリアフォーラム(岡山市北区)

テーマ：日韓からアジアへの展開と連携

【演題募集】

募集期限：9月30日(日)

事務局(川崎医科大学リハビリテーション医学教室)

〒701-0192
岡山県倉敷市松島577

086-462-1111
086-464-1189

neuroreha@med.kawasaki-n.ac.jp
http://www.kawasaki-n.ac.jp/rehamed/Neuroreha4.html

同センター認定看護師教育課程事務局
〒104-0045
東京都中央区築地3-8-5

03-6226-6988(直)
rcdnp-cen@slcn.ac.jp
http://rcdnp.slc.ac.jp/nintei

介護の質を高める

第3回オールジャパン ケアコンテスト

10月2日/鳥取

参加者募集

日時：10月2日(火)9時～16時
会場：米子コンベンションセン
ターB3F(鳥取県米子市)
対象：コンテスト参加者(選手・
介護従事者)、介護職、一般の方
参加費：(選手)5000円、(そ
の他)無料

プログラム：介護の土壌を育むこ
とを最大の目的とし、介護の質の
向上と地域との繋がりを旨とする。
①参加した選手は6分野(認知
症・食事・入浴・排泄・看取り・口
腔ケア)のうちの1つの課題に応
じた実技を披露。アドバイザー(審
査員・評価者)が優秀賞を先行す
る。その過程を通して、選手はも
ちろん利用者、家族、地域の方々
と共に学び合い絆を深める。

②記念講演「平穏死を考える」(石
飛聖二(芦花ホーム医師))

③その他、アトラクション・福祉
用具展示・測定コーナーなど

選手申込期限：8月31日(金)

主催：オールジャパンケアコンテ
スト実行委員会

鳥取県米子市市三柳1400
(こつほうえん内)

オールジャパンケアコンテスト実
行委員会(担当：中山・斉藤・高橋)

TEL 0895-124-3111
FAX 0895-124-3113
contest@ajce.info

介護予防

第11回日本健康行動科 学学会学術集会 公開シンポジウム・ 公開講座

10月7日/東京

受講者募集

日時：10月7日(日)
13時～15時50分
会場：東京工科大学3号館地下大
講義室(東京都大田区)
テーマ：歩くことの意義を考え
る！

プログラム：公開シンポジウム「地
域における高齢者の健康維持増
進」上野まり(日本訪問看護財団
事業部長、秋山正子(白十字訪
問看護ステーション統括所長、暮
らしの保健室室長)／公開講座「免
疫反応は運動で活性化する？」垣
内史堂(東邦大学名誉教授)

参加費：無料

東邦大学医学部体育学研究室
内(担当：只野ちがや)

TEL 03-3762-4151
(内線)25093

〒11kenko.kodo@med.toho-
u.ac.jp
http://www.lab.toho-u.ac.jp/
med/jshbst1th/index.html

転倒予防

転倒予防医学研究会 第9回研究集会

10月7日/東京

参加者募集

日時：10月7日(日)9時～17時

会場：東京大学伊藤国際学術研究
センター、赤門総合研究棟(東京
都文京区)

プログラム：特別講演「こころの
転倒予防」岡本永司(護国寺第
五十三世貫首)／パネルディス
カッション「多職種連携による転
倒予防」白石浩(今津赤十字病院
リハビリテーション科技術課課
長)、加藤真由美(金沢大学医薬
保健学総合研究科教授)、小田真
司(松山市民病院薬剤部)、笠井
明美(愛広苑寄附館理学療法士)、
佐藤浩二(由布院厚生年金病院先
進リハケアセンターリハ部長)／
特別プログラム(会員限定)「法律
セミナー」望月浩一郎(虎ノ門協
同法律事務所)／シンポジウム「地
域包括ケアシステムにおける転倒
予防」大淵修一(東京都健康長寿
医療センター研究所副部長)、
佐藤裕見子(明治国際医療大学看
護学部地域看護学准教授)、堀川
俊一(高知市役所健康福祉部健康
担当理事)、佐藤公治(名古屋
第二赤十字病院整形外科、脊椎脊
髄外科部長)、亀井智子(聖路加
看護大学老年看護学教授)／演題
発表ほか

定員：700名
参加費：会員6000円、非会員
7000円(いずれも昼食弁当
付)、学生2000円(当日受付
のみ・弁当なし、要学生証提示)

申込方法：参加者氏名(フリガナ)、
所属先／資格、平成23年度会員／
非会員の別、参加費送付先の住所

(自宅／所属先を明記)、TEL／
FAXを明記し、メール、FAX
またはハガキにて
事務局
〒104-0045東京都中央区
築地1-9-4 ちとせビル3F
TEL 03-3554-6112
FAX 03-3554-6112
tentou@ellsnet.co.jp
http://www.tentouyobou.jp/

退院支援

第13回日本リハビリテ ーション心理研究会

10月14日/群馬

参加者募集

日時：10月14日(日)

9時半～16時半
会場：高崎健康福祉大学1号館(群
馬県高崎市)

テーマ：退院をめぐる患者・家族・
スタッフの心理——入院治療と
ケアの間で
プログラム：シンポジウム(医療
側／リハビリ医・MSW、在宅側
／ケアマネジャー・訪問看護師)
／「テーマに関連したロールプレ
イング」コメントーター：丸田俊
彦(米国メーヨークリニック名誉
教授)

参加費：一般7000円、
学生3000円
申込方法：ホームページより
http://rehabpsycho.yaekumo.
com/

研究助成・海外派遣助成公募 平成25年度 聖ルカ・ライフサイエ ンス研究所

公募期限10月15日

応募者募集

助成対象

①臨床疫学等に関する研究助成
②臨床疫学の若手研究者の海外
派遣助成
助成趣旨：次に定める研究をさら
に積極的に推進するために必要な
援助助成を行なう。

①医学および看護の臨床教育に
関する研究
②臨床疫学、医療の質ならびに
病院管理に関する研究
③予防医学に関する研究
④看護に関する研究
助成金額：研究助成1件につき50～100万
円
海外派遣助成1件につき
300万円
公募期限：10月15日(月)当日消
印有効

問 聖ルカ・ライフサイエンス研究
所
〒104-0044
東京都中央区明石町10-1
TEL 03-5550-4101
FAX 03-5550-4114
sisi@luke.or.jp
http://sisi.luke.or.jp/index.
html

制度解説

訪問看護師基礎研修会

これだけは知っておきたい
訪問看護の第一歩

10月19・20日／東京

参加者
募集

日時：10月19日（金）・20日（土）

会場：日本教育会館（東京都千代田区）

プログラム：

〈10／19〉「訪問看護の制度の理解」
椎名美恵子（訪問看護ステーションみけ管理者）／「訪問看護の実際と訪問看護利用者の理解・多職種との連携」岩間慶子（青葉区メディカルセンター訪問看護ステーション管理者）／グループワーク「魅力的な訪問看護とは」

〈10／20〉「リスクマネジメントの視点」竹森志穂（訪問看護ステーションしろかね管理者）／「家族支援」野崎加世子（岐阜県看護協会立訪問看護ステーション統括所長）、「訪問看護における接遇」井上由里子（Tree of Gens専任講師）

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者

定員：約180名

参加費：…会員1万2000円、非会員2万5000円

申込方法：…ホームページにある申込書をFAX、または電話にて

☎ 全国訪問看護事業協会

☎ 03-33351158 988

☎ 03-33351158 988

http://www.zenhokan.or.jp/